

総合調整会議（2016.10.4）

- 日時：平成28年10月4日（火） 午前8時45分～午前9時15分
○場所：栗東市役所3階談話室
○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示

- ・台風18号が近づいているが、万全の準備を行い対応すること。
- ・市内中学校の理科室で小火騒ぎが発生したが、各部所管の公共施設において、マニュアル等を再度確認し、再発防止に努めること。
- ・市議会改革について、予算委員会や決算委員会の特別委員会を設置される方向で調整が進んでいるが、開催日程や説明内容等も変わることから、承知しておくこと。
- ・後継プランにかかる県知事と定例会議を実施し、進捗が遅れている中ノ井川ショートカット事業をはじめとして、両方で協議を行っている。県の主体的な取り組みを求めていく予定であるが、他にも県との調整が必要な事業等について、報告をすること。

2. 報告事項

【案件名】平成29年度予算編成方針等について

→ 政策推進部長、財政課長、元気創造政策課長から説明

区分：了解

【案件名】総合計画等の進行管理に係る市民アンケート調査について

→ 元気創造政策課長から説明

- ・平成26年度に策定した第五次栗東市総合計画後期基本計画においては、市民との協働による進行管理を基本とする中で、内部の一次評価と二次評価として施策ごとに設定した「アウトカム指標」の達成度を隔年で実施する市民アンケート調査をもとに確認し、その結果を評価材料として総合計画審議会にて評価により進行管理することとしています。
- ・今年度は、第五次総合計画後期基本計画の取り組み開始後、初回の市民アンケート実施年度に当たっており、当該計画の進捗状況の評価と併せ、第七次栗東市行政改革大綱の進行管理、また昨年度策定した「栗東市総合戦略」における指標に対する取組みの達成状況の評価材料とするため、当該市民アンケートを実施するものである。

- ・アンケート調査票と併せて、後期基本計画期間中の施策に対する基本事業の具体的な取り組み内容を参考資料として同封する予定であるが、現在作成中のため、後日、各部へ配布して確認いただく。

[市民部長]

- ・回答していただきやすいように、回答に要する時間の目安を記載しておいたほうがよい。

[政策推進部長]

- ・注意事項に追記する。

区分：了解

【案件名】森の未来館における森林環境学習「やまのこ」事業の受け入れ態勢の変更について

→ 環境経済部長から説明

- ・平成19年度から開始した森林体験学習「やまのこ」事業については、小学4年生の学校教育の一環として、森林への理解と関心を深めるとともに人と豊かにかかわる力を育むため、受入れ施設やその周辺森林で体験型の学習を実施している。
- ・参加日程については、学校で「日帰り」または「宿泊」を選ぶことができるが、児童に琵琶湖と森林をつなぐ体験学習を実施するためには、日帰りの限られた時間のなかで、安全かつ効果的な学習プログラムを実施することが難しい状況である。
- ・この森林体験学習を、5年生に実施するびわ湖環境学習「うみのこ」に対して効果的な学びとするためには、集団宿泊体験を通して時間の余裕をもって学習効果がある活動を実施する必要がある。
- ・このため、平成29年度から、事業の受入態勢を原則「宿泊」のみとする。ただし、特別支援等の各種学校については、看護師の夜間配置などの医療的ケアの体制が必要であることから、「日帰り」を受け入れるものとする。

[市民部長]

- ・原則「宿泊」のみとすることで、受入人数は減ってしまうのではないか。

[環境経済部長]

- ・他市施設へ変更されることにより、減ることが予想されるが、指定管理者からも、「日帰り」では限られた時間で実施することになり安全性の確保等に課題があるという意見も出されている。他市には事前に説明して意見交換を行っており、各市の考え方で判断してもらう。

[市長]

- ・関係機関等からの意見や現状を総合的に判断して、市として判断をしたということである。

区分：了解

3. 閉会

副市長からの挨拶

- ・台風18号への備えを万全に整えておくこと。
- ・10月は新年度予算の編成や部別経営会議が開催されることから、各部で十分に協議、調整を行い、適切に対応すること。

以上